

まちづくりの目標

みんながみんなのために動くまち (協働・連携の促進)

- 将来にわたって住みやすく自立したまち
- 町民一人ひとりが自覚をもち連携して努力する、地域で支えあえるまち
- 町民、企業、自治組織やボランティア団体等と行政が協力したまちづくり

など

みんな なっかで めくといまち (医療・介護福祉の充実)

- 誰もが健やかにいきいき暮らせるまち
- 保健・医療・福祉が連携した介護予防や生きがいづくり
- お互いに助け合い、地域で支え合う、やさしさとふれあいにあふれたまちづくり

など

学校、家庭、地域ぐるみで育むまち (教育の充実・文化の振興)

- 人づくりの要としての子育て支援と教育の充実
- 家庭と学校及び地域が協力し、互いに助け合う、地域の特色をいかした地域ぐるみでの子育てと人づくり
- 町民一人ひとりが地域の歴史・文化を大切にす

など

住みたい、住み続けたいまち (都市基盤の整備)

- 子どもからお年寄りまで誰もが安心して暮らせる、人にやさしいまちづくり
- 便利で快適な誰もが住みたくするまち
- 豊かな自然や歴史と調和した、日常生活や産業活動を支える基盤づくり

など

活気に満ちた産業を育むまち (産業の振興と雇用の創出)

- 農林業、工業、商業の活性化と新しい産業の育成など、活気に満ちた産業のあるまち、安心して働けるまち
- 地産地消の推進や地場産品をいかしたまちづくり

住む人も来たひとも安らげるまち (観光の振興)

- 多くの人が森町を訪れる出会いと交流の機会の創出
- 豊かな自然や歴史・文化、名物や特産品を活用した観光地づくりと町外への積極的なPR
- 訪れた人が安心して快適に森町に滞在できる交通網やまちなみの整備

など

たんと自然に たんと愛情をそそぐまち (自然・環境の保全)

- めくもりのある自然の中に暮らせるまち
- 自然を守り、自然と共に生きるまちづくり
- 省エネルギーやリサイクルなど、環境に配慮した取り組みを進め、資源を大切に生活するまち

知恵と工夫で自立するまち (健全な行財政運営)

- 自主性、自立性をもったまちづくりと町政運営
- 限られた資源を有効に活用するための、町民と行政の適切な役割分担と連携
- 厳しい財政状況の下でも健全な行政運営ができるための事業やサービスの見直しと業務の改善
- 町の収入を増やすための取り組み

④ 「まちづくり構想に関する提言」の詳細については、森町ホームページに掲載されています。

提言と総合計画基本構想 策定の今後の流れ

森町協働まちづくり委員会によるまちづくり構想の提言（本提言 H17.12）

森町総合計画審議会へ基本構想案について諮問
(基本構想案については、提言を土台に、地域ごとの懇談会の意見などを踏まえて作成)

森町総合計画審議会から答申（基本構想案）

基本構想案について上程（3月議会）

第8次森町総合計画

まちづくり構想に関する提言

森町協働まちづくり委員会は、第8次森町総合計画の策定にあたり、まちづくり構想に関する提言を行うことを目的として設置されました。委員会は、公募等で選ばれた町民から構成され、計10回集中しての議論を重ねてきました。

「協働」という名が示すとおり、「他人任せにしない、町民が自主的にまちづくりに関わる」という視点から「新しい森町のあり方」について議論し、提言として取りまとめました。

今回の提言が新しい総合計画の土台となり、町民一人ひとりの行動の指針として、意識の向上と具体的な取り組みに結び付くことを期待するとともに、我々自らが行動を起こすことによって「協働のまちづくり」が大きくなねりとなるように、第一歩を踏み出していくことを誓います。

森町協働まちづくり委員会

会長	小倉豊寿	副会長	林昭光	副会長	岩田春喜
	大場たつ子		奥島学		小澤雅美
	倉嶋要介		小平史伸		齋木薫
	高柳博史		辻克美		二藤勲
	野口雅人		畑中豊子		花嶋政美
	守谷康弘		山浦麻由子		山口光宏
	山田正光		山本玲子		

以上20名